

ひなたぼっこ通信

2017年
12月号

ケアハウスから

「紅葉狩りと外食のツアー」1階

毎年恒例の秋の紅葉狩りと外食ツアーがありました。参加された利用者様にお話を



お聴きすると、「紅葉が赤や黄色に色づいていてとてもきれいだっただよ。でもすごく寒かった。その後外食に行って、美味しかったよ。この歳になるとなかなか外食には行かれないけれど、違う場所まで食べるのもたまにはいいねえ。又時々行きたいなあ・・・」と、とても嬉しそうな笑顔で話してくださいました。

今年も残りわずかです。カレンダーも残り一枚となり、ハケ岳も雪化粧し、だんだんと寒くなってきました。

お体に気を付けて今年を乗り越えましょう。(一)

「救急救命講習」2階

ケアハウスひなたぼっこにて9月29日、10月18日に救急救命講習会を行いました。同スタッフ31名が参加しました。

両日とも原村消防署の救急救命士2名を講師に迎えAEDの使い方を中心に講習を受けました。

ケアハウスには事務所、1階、2階で計3個のAEDが設置されています。毎年AEDの使い方の講習を行って来ましたが今回は3時間と例年より長い時間の講習を受け知識を高めることができました。

「一年に一度だけじゃ忘れてしまうね」とスタッフの中で話が出ました。

丁寧に教えて頂いた事を繰り返しスタッフ間で確認し維持向上することが大切だと思います。これからも多様な講習を受けより良い介護が出来る様、ひとりひとりスキルアップをしていきたいと思えます。

介護スタッフ募集中！(常勤・パート)

○職種：看護師・介護福祉士・初任者研修修了者・H2級・無資格者も歓迎！

○夜勤手当(6,800~7,500) ○年末年始お盆手当○昇給年1回○特別休暇(夏冬6日) ○各種手当(通勤・子ども・住宅。処遇改善など) ほか

■12/1~4/1入職の方に支度金

■宅幼老所の送迎運転手(時給1,100)

夏冬賞与あり

■初任者研修開催 来年3月

(ひなたぼっこ入職者テキスト代のみ)

■連絡 0266-61-2335 (担当 森)

宅幼老所から

「お手伝いしていただきました。」

宅幼老所では、『干し柿』にするための柿の皮む

きを、利用者様にお手伝いしていただきました。

柿は、毎年お世話になっているケアハウス近くにお住いの、小林様のお宅で収穫させていただいたものです。大きくて艶のある立派な柿をたくさんいただきました！

利用者様に剥いていただいた柿は、宅老の玄関横につるしています。その光景を見た利用者様の中には、「干し柿があると、冬のはじまりって感じがするなあ」と言われている方もいらっしゃるようです。

みなさんは、『冬のはじまり』というとなにを思い浮かべますか？

わたしはあね、柿の皮剥きときたら「名人」と呼ばれたもんですよ。



放課後等デイから

「図書館に行きました。」

放課後等デイサービスの開所から、1ヶ月余りが経ちました。子ども達の人数も徐々に増え、み

んなで楽しく、仲良く、賑やかな時間を過ごしています。地域の3つの学校から子ども達が集まるので、「お友達ができた。」と喜び子の姿や、「毎週、ひなたぼっこに通うのを楽しみにしています。」という保護者の方からの温かいお言葉をとても嬉しく思う今日この頃です。

さて、ある日の土曜日、歩いて、富士見図書館まで行ってきました。まず、図書館に行く前に・・・「図書館にはどんな本があるかな？」と子ども達と考えます。「夢みる本！生き物の本！宇宙の本！からだの本！」などなど…。図書館で借りた9冊の本、お気に入りには『どんぐりむらのほんやさん』。読み聞かせをする支援者の声に真剣に耳を傾ける子ども達の姿がとても印象的でした。次はどんな本を探しに行こうかな。(Y)



「図書館では、①走らない ②大声をださない、この2つの約束を守れますか？」と聞くと「はい!」と言って、見事に約束どお利口に本を読んで過ごせたのです！えらい!

グループホームから

「手づくりおやつ」2階

グループホーム2階では、11月の週末、手づくりおやつのをしました。ひなたぼっこ農園で収穫されたサツマイモで、御利用者様にお手伝いをお願いして、蜜芋をつくりました。久しぶりに、料理の腕がふるえると、わいわいがやがや、楽しく調理。

「3時のお茶」のときに、全員で味わいました。飴色に輝く、甘いお芋に、歓声があがりました。毎日とはいきませんが、こうした機会を増やしていこうと思います。

え、写真撮るの？ 恥ずかしいなあ。大きな口開けてるところは、撮らなくてね・・・あ、でも、おいしいねえ。



「生活展・文化祭、そして福島県の子も達へ」秋といえは一番は食欲の秋ですが、グループホーム1階は芸術の秋。富士見町で開催される生活展・文化祭に作品を出展しました。

今ではあまりみられなくなった田んぼのかかしです。昔のお米作りや「イナ」の話しなど懐かしみながら、「等身大の美人かかし」や「折り紙のかかし」などを作りました。

俳句をつくった方、筆ペンで達筆な字を書く方、素敵な作品が沢山出来ました。文化祭当日は「めずらしい所に連れて来てもらったよう。」と思いいに作品の前に立ち止まっては、鑑賞されていました。

生活展では、豚汁や色々な味の漬物、富士見の特産ルバーブのスイーツなど堪能し、とても良い地域交流に参加出来ました。そして縁あって、出展した作品を気に入って頂いた方から、原発事故にあった福島県の子も達にクリスマスカードを送る話しを頂きました。「喜んでもらえるかな。」「その時喜んでもらえたらそれでいいよね。」「その思いを込めたクリスマスカードが出来ました。子ども達の笑顔が楽しみです。」



発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

理事長 森 正明

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336